

令和4年 9月 5日

川崎市議会議長 橋本 勝 様

多摩区

旧三田ショッピングセンター
跡地問題を考える住民の会
代表

ほか 392名

「(仮称)川崎市多摩区三田四丁目計画事業」に関する請願

請願の要旨

緑豊かな暮らしやすい西三田住宅の中央、旧三田ショッピングセンター跡地に、突然、6階建ての学生向け寄宿舍（事業主：東急不動産、設計：三井ホーム）の建設計画が示され困惑しております。

地域住民にとって住環境の劣化（景観、日照、生活の不便さ、生活道路・通学路の危険性、騒音、ごみ問題等）の影響が多々あります。

地域と事業が共生できる良い環境づくりのために、計画の一部見直しを事業主に御指導いただくように請願いたします。

請願の理由

住民への計画の知らせは突然でした。説明会での説明にも、納得できない部分があります。地域の事前調査も十分になされていないのではないかと思います。住民が納得できないまま、条例に違反していないからといって、計画を進めた場合、今後の二者の関係、さらに住民と入居者の関係に悪影響をもたらすのではないかと危惧します。

住民が困っていることの一つはショッピングセンターのアーケード内の通路

が無くなることです。この通路は住民がバス通り、駅、スーパー等を利用する際に50年以上生活通路として便利に利用してきました。この通路機能がなくなると、高齢者や子どもにとっては危険な交通量の多い道を利用せざるを得なくなります。生活の利便性も失われます。

また、建設予定地は地域の中央に位置しています。この位置に閉鎖的な建物が出来上がると地域が分断される恐れがあります。この地域は約1,000世帯の団地が中心で、高齢化率も大きい上に、坂が多い。行動範囲が限られる高齢者にとっては、身近な所に「広場機能」が必要であると思われます。

景観、日影問題はまだ十分な資料が提出されておらず、住民の不安が大きいです。入居後に生じる可能性のある騒音、ごみ等の問題も「管理会社に任せる」という説明が多いのですが、事業主としても責任を持って欲しいです。

以上のことから以下のことをお願いいたします。

- 1 法的手続に限定せず、建設前から地域の住民と継続的に話し合う場を持つように、指導して下さるようお願いいたします。
- 2 住民が50年以上利用してきた旧三田ショッピングセンターの通路機能を生活道路・通学路の危険性回避と生活利便性のために、確保できるように指導して下さるようお願いいたします。
- 3 建設予定地は人々が集まる地域の中心となってきた大切な場所です。一階に地域に開放された公共性の高い広場機能（通路機能を含む）、診療所等を確保し、入居者と住民の交流も含んだ地域の活性化に寄与するものとなるように指導して下さるようお願いいたします。市が進めている「まちのひろば」にも合致すると思われます。
- 4 建築後も住環境の劣化（景観、日照、生活の不便さ、生活道路・通学路の危険性、騒音、ごみ問題など）へ確実に対処をするように指導して下さるようお願いいたします。

紹介議員

吉 沢 章 子
三 宅 隆 介